



チバソム

「マングローブ生態系保護の国際デー」を記念し 200本のマングローブを記念植樹



2021年8月

ウェルネスのパイオニアとして世界に名を馳せるチバソム・インターナショナル・ヘルスリゾートは、「マングローブ生態系保護の国際デー」を記念し、リゾートが位置するタイ王国ホアヒン群に整備された「クライラー・ニウェー・マングローブ生態系保護&科学教育センター」（クライラー・ニウェー、Krailart Niwate）にて、200本のマングローブを植樹しました。植樹後には、クライラー・ニウェーの美しい景観を守るために、チバソムの総支配人のワイパンヤー・コンクワンユーンが中心となり、一日かけて清掃作業も実施しました。チバソム、ホアヒン群自治体、シラパコーン大学のコラボレーションにより誕生した当センターは、ホアヒン初の“グリーン・エコツーリズムの拠点”として、マングローブの保護活動を行うと同時に、一般の方はもちろん、学生を対象とした教育活動も行っています。

クライラー・ニウェーは、チバソムの会長兼CEOであり、ホアヒン保護活動グループ（PHHG）の会長も務めるクリップ・ロジャナスティンが、マングローブの保全と環境ウェルネスの向上のために自ら陣頭指揮を執っているプロジェクトです。PHHGは、マハ・チャクリ・シリントーン王女の後援を賜り、ホアヒンの環境を維持するためのプロジェクトを幅広く展開しています。

チバソムとPHHGは、2007年より、クライラー・ニウェー・マングローブ生態系保護&科学教育センターの整備に取り組んでおり、これまでの再生プロジェクトを通して、5,000本以上のマングローブを植林しました。マングローブの森のさらなる拡大を図るために、再生プロジェクトは今後も継続されます。また、2015年には、チバソムが700万バーツ（USD210,000）の建設費用を支援し、マングローブの森の中を散策できる1,000メートルの高架式遊歩道も完成しました。



遊歩道の設置は、エコ・スピリチュアル・ツーリズムを促進し、マングローブ生態系の重要性に対する意識を高めることを目的としています。

クライラー・ニウェーは、タイ王国プラチュワップキリカーン県ホアヒン群に建立されたカオ・クライラー寺院の入り口に位置し、首都バンコクから車で約3時間の距離です。毎日7時から19時までオープンしており、憩いと教育の場として無料でご利用いただけます。

チバソムに関する詳細は、www.chivasom.com をご覧ください。



ABOUT CHIVA-SOM

25年前の創業以来、ウェルネスのパイオニアとして世界に名を馳せるチバソムは、革新的な取り組みで世界的に高く評価されています。チバソムが誇るマインド、ボディ、スピリットの調和をもたらすイノベーターティブでホリスティックなアプローチは、タイ王国ホアヒンに位置するフラッグシップリゾートのほか、チバソムファミリーの最新プロパティ、カタールのカソーマにオープン予定の「ズラル・ウェルネスリゾート」でもお楽しみいただけます。

ゲスト一人ひとりに合わせた最適なウェルネス体験は、チバソムの神髄です。チバソムはゲストのパートナーとなり、地域に根付く伝統とエビデンスベースのウェルネス療法のユニークなシナージを活用し、ライフスタイルの変革のためにパーソナライズされたウェルネスの旅を共に歩みます。新しいズラル・ウェルネスリゾートでは、ファミリー向けのプログラムも提供します。

ゲストは、チバソムならではの心からのおもてなしでモチベーションを上げ、高い専門性とホスピタリティを備えたスタッフのサポートを受けながら、ウェルネスに関する目標の達成に取り組みます。

チバソムのウェルネスに対する真摯な取り組みは、同ブランドが行う全ての活動の核心であり、教育の機会や地球規模の持続可能性に関するイニシアティブなど、より広範囲なコミュニティにまで拡大しています。

バンコクの南185キロ、ホアヒンのビーチフロント・ロケーションに立つチバソム・インターナショナル・ヘルスリゾートは、首都バンコクから車で3時間、プライベートジェットで25分、チャーターヘリで40分の距離に位置します。

チバソムの詳細は www.chivasom.com をご覧ください。

ご予約・お問い合わせ：

チバソム・コンシューマーサービス 03-3403-5355 / c_service@kentosnetwork.co.jp